

地方自治体における 人づくり政策について学ぶ

池田町・神戸町議会議員合同研修会

飯沼 満議員



6月22日（月）、池田町役場において、池田町・神戸町議会議員合同研修会が行われ、滋賀大学社会連携研究センター准教授の横山幸司氏と、池田町役場企画課理事の早田清宏氏による講演を聞いた。

横山氏は元岐阜県職員であり、大野町企画財政課長や恵那市生涯学習まちづくりセンター所長など、市町村行政にも携わってこられた方である。地方自治論、生涯学習論を専門とされており、「地方自治体における人づくり政策について」と題して、なぜ人づくり政策が必要なのか、生涯学習政策の効果や生涯学習政策に期待されることは何か、について講演を聞いた。

現在、全国的に人口減少問題に直面しており、いかに人口減少を抑制し、まちを維持していくかが課題となっている。横山氏による

と、まちづくりや地域活性化のためには、地域への愛着と誇りを持ち、政治的関心の高い住民を育むことが必要であるそうだった。そのことが、人口流出を防ぎ、定住者を増やすことや地域ブランドの創出等につながる。そのためには、地元の歴史、文化、風土（政治、産業、経済を含む）を学ぶ機会を体系化（市民大学など）が重要であるとのことであった。

生涯学習と聞くと、個人の楽しみや趣味、教養のための活動といったイメージがあるが、これからの時代には、ひとつづくり・まちづくりのための政策として期待されている。人口減少対策が急務となっている当町にとっても、得るべきことの多い講演であった。

続いて、本年4月に文部科学省から池田町へ理事として着任され、まち・ひと・

しごと創生総合戦略や地域創生施策の企画立案などを行っている早田氏による、「地方創生事業と池田町の取り組み」についての話を聞いた。当町でも「まち・ひと・しごと創生本部」を組織し、有識者会議を開催するなど、地方版総合戦略の策定に着手しており、隣接する池田町での取り組み事例を知る良い機会となった。

今回この研修にあたり、会場である池田町役場へ議員全員が各自の最寄り駅から北池野駅まで養老鉄道を利用した。

このところ新聞紙上をにぎわせており、両町が直面している課題の1つに養老鉄道存続問題があるが、当町議会は6月7日に「養老鉄道存続特別委員会」を設置し、存続に向けての協議を重ねていくこととした。

岐阜県功労者表彰を受賞



鈴木愛子 議員

5月15日、岐阜市ふれあい福寿会館において、岐阜県功労者表彰式が行われ、市町村行政関係において、長年にわたり多大な貢献をされたとして、鈴木愛子議員が表彰されました。今後のますますのご活躍をお祈りします。

委員会の動き 6月定例議会

民生文教常任委員会

6月9日（火）

協議議題

1. 定例議会提出議案審査



バラづくりコンクール最優秀賞 下宮「寿バラクラブ」の花壇

総務建設常任委員会

6月10日（水）

協議議題

1. 定例議会提出議案審査
2. 報告事項

- ①第26回ハラづくりコンクールの結果
- ②下水道布設（H27補面整備）工事
- ③下水道接続加入件数

どうなった！一般質問

これまでに行われた一般質問や要望がどのように取り組まれたかレポートした。



Q 幼稚園就園奨励費制度を導入せよ

A 導入に向けて検討したい

now 今年度から補助金の交付開始

3歳～5歳の子が私立幼稚園に通園している家庭の経済的負担を軽減するため、入園料、保育料の一部を世帯の所得に応じて軽減する。

平成27年度の当初予算は800万円が計上されている。

多賀町議会 神戸町を行政視察



7月22日（水）、滋賀県多賀町議会の議員12名と執行部5名が、幼保一体化について行政視察された。役場において、町担当者が幼保一体化の概要や現在の課題などについて説明し、その後、神戸幼稚園を現地視察した。

日曜議会開催中

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、9月5日（土）午前9時30分開会の予定です。

※町総合防災訓練が6日（日）に開催されるため、土曜日の開会となっております。